

JAPAN REGION ANNUAL CLUB MEETING

2016年7月17日 12:00-13:30

大津プリンスホテル 2F 叡山董

Director: Minoru Maeda

Secretary: Ayumi Ueda

Treasure: Mie Takahashi

資格審査（クラブ数78, 定足数41）

1. 2015-2016年度リジョン活動報告

- ・ 5月シヨールール、シヨースタANDARD日本語版発行
- ・ クラブミーティング（京都）
- ・ リジヨナルアワード（京都）
- ・ リジヨナルシヨール（神戸）131頭

2. 会計報告

税理士の上野先生より詳細が報告され、6万円ほど利益が出た。

前田「質問はありますか？」

小島「収支報告書はできていると思います。通訳料が毎年違う理由は？ また、シノさんは通訳の国家資格を持っているか確認してください。」

前田「はい、確認します。」

小島「もし持っていないなら、持っている方を使ってください。よかった点は、支出が減っているのが大変良かったと思います。」

稲富「ロゼット代が72万かかっています。」

前田「リジョンシヨールとアワードとの合算です。」

前田「了承いただきました。」

3. 会計監査報告

藪本「問題ありませんでした。」

4. 2016-2017年度活動計画、予算案

■予算案

前田「予算案について何かありますか？」

前田「無いようですので了承いただきました。」

■活動計画

- ・ ショールール、スタンダードショー日本語版発行
- ・ クラブミーティング（大津）
- ・ リジヨナルアワード（大津）
- ・ 11月インターナショナルショー（NOVI）
日本からの選出として高野八重子ジャッジ（BOB含む）
- ・ 2017年1月にリジヨナルショー（東京）

上田「スタンダード、ショールール日本語版があと8組残っています。」

前田「インターナショナルショーがNOVIで行われます。

高野八重子ジャッジが日本から出ます、BoBもやって頂きます。

リジョンショーは浅草の6F全面で行う予定です。」

小島「ジャッジは決まっているのか？」

前田「まだです。まだリジョンショーでやってもらってないので、そこも考慮してこれから決めます。」

前田「今後ロイヤルカナンとの提携活動しての行事が増える可能性があります。勉強会などなど。
ヒルズは完全撤退されました。」

ロイヤルカナンプログラムには積極的に関わると思います。
ただし、それは単独決済にしていくつもりです。」

小島「それはみんなに積極的に協力してくれということですね？」

前田「そうです。」

前田「他にございますか？」

無いようなので了承いただきました。」

5. リジョン提案事項

前田「90日前までにショーライセンスを出された場合、90日前までに
ショーフライヤーをセントラルオフィスに出してください。
90日を切って申請したクラブはフライヤーと一緒に出示してくだ
さい。

日本のショーフライヤーにも問題がある場合があるので本部も
管理をしたがっている。本部からフライヤーの請求が行ってい
るクラブもあるはずです。」

上田「シヨースケジュールの管理担当者が武藤さんになります。」

稲富「エントリーを閉めきった段階でサマリーを本部に送る必要があ
るんですか？」

前田「そういった義務付けはありません。」

小島「シヨールールの4.04が、日本語版では7日前となっているが
正しくは15日前なので訂正してください。」

前田「かしこまりました。」

6. クラブ提案事項

小島 「ここで提案を出していいですか？」

前田 「どうぞ」

小島 「スペシャリティリングの数についてです。

主催クラブとしてはロゼット代なども馬鹿にならないので、会長のマーク・ハノンに連絡をしたら他のクラブと協力してディレクターから提案するようにして欲しいと言われました。ショールールでは1-8Regionで同じで、9Regionは別になっているが、これを1-7Regionと8-9Regionという区分けにするのはどうだろうか。」

前田 「先日の米国でのアニュアルでも同様な提案が他から提出されましたが却下になっております。9Regionというのはジャッジが少ないので今の形になっている。日本だけ特別ルールにするのは良くない。」

増田 「前田さんのおっしゃっているのは、日本が独自ルールを作るとなると日本がID中国のように単独になってしまうことを懸念しているのか？」

前田 「そうです。」

野月 「走っている人だけのためのショーじゃないから」

前田 「この件についてはもう少し煮詰めないと難しいと思う」

増田 「これについてはどうやって解決していくんですか？」

寺西 「初心者のことを考えると、SPリングは多いほうがいいし、経営側からすると少ないほうがいい。」

稲富 「昨年通してショーをやってみてSPが多いと大変だなと感じたので、やはりもう少し減らして欲しいとは感じます。」

前田 「8月のテレホンミーティングには提案してみますが、実際は10月になるかもしれません。」

増田 「具体的にはどういう提案事項になるのか？」

前田 「SPのリング数を9Regionと同じにする、2014年シーズンと同じ水準に戻すという提案、どちらにしますか？」

-採決-

前田 「2014年シーズンの賛成多数です。」

稲富 「ショーホテルに関していいですか？

ショーホテルの折衝にクラブ単独で行くのではなくて、リジョンも協力して欲しい。」

野月 「ごくわずかの人が迷惑をかけたせいでホテルがどんどん使えなくなっている。」

前田 「ホテルについてはまたじっくり考えさせてください。」

ディレクター 前田実

書記 土屋敏彦